

佐武流山周辺森林生態系保護地域

管轄森林管理局・署	中部森林管理局北信森林管理署
所在地	長野県下高井郡山ノ内町，下水内郡栄村
面積	8,839.25ha
設定年	平成5年1月29日（平成12年4月1日変更）
保護林の概要 （設定目的）	長野県北東部及び新潟県南部に位置し、日本海側の森林植生から太平洋側の森林植生への推移帯にあたる原生的な森林の生態系を自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存、森林施業・管理技術の発展、学術研究等に資するため保護する。



モニタリング調査の概要

実施年度	令和元年度
調査項目	樹木・林床植生の生育状況調査、高山植生調査
調査手法	オオシラビソを中心とした群落に設定された調査プロットにおいて、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。高山植生帯に調査プロットを設定し、植生の種組成の概要を把握。
結果概要	過年度調査結果と比較して大きな変化は見られず、保護林の健全性は維持されていると判断された。下層植生の生育状況等からニホンジカは生息していないか、個体数は極めて少ないと考えられるが、近隣の国有林内でのニホンジカの確認例が増えていることから、今後も注意が必要である。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。